

学校支援と地域の絆づくりに支えられて

～「豊洋地区ふるさと下関協育ネット」” H o M e S (ホームズ)”～

下関市立豊洋中学校

学校運営協議会について

令和2年度、豊洋中学校学校運営協議会の委員は、自治会長、青少年健全育成地区民会議会長、公民館長、主任児童委員、小学校長、保護司、PTA会長及び豊洋地区ふるさと協育ネット「H o M e S (ホームズ)」の方々など、15人で構成されています。

本年度はコロナ禍の中、協議会は規模を縮小し、以下のように開催しました。

【第1回】書面審議

【第2回】小中合同学校運営協議会（中止）

【第3回】学校運営協議会 令和2年 9月28日（月）実施

【第4回】学校運営協議会 令和3年 2月 1日（月）実施

第3回の協議会で、はじめて委員全員が豊洋中に集まりました。授業の様子をみていただくとともに、学校における感染症対策や運動会・修学旅行・文化祭等の学校行事の運営状況や予定、授業の進捗について学校から説明し、ご意見をいただきました。

特色ある活動

平成22年度に「豊洋中学校支援地域本部 H o M e S (ホームズ)」が発足しました。その後「豊洋地区ふるさと下関協育ネット H o M e S (ホームズ)」として、①「学力向上」、②「環境整備」、③「地域の絆づくり」の三つの柱からなる取組を展開しています。

■ 「どんど焼き」の実施

実施日 令和3年1月17日（日）

内 容 地域の方々が持ち寄った「しめ縄」や「門松」などを燃やす「お焚きあげ」がメインです。例年は「書き初め大会」「もちつき」「竹馬競争」を実施していますが、コロナ禍のため「お焚きあげ」のみ実施しました。

参加者 小中学生及び地域の方々

＜地域協育ネットコーディネーターより＞

この行事は、地域の方への恩返しです。今年は規模を縮小して実施しましたが、今後も小・中学生や卒業生、地域の方々がふれ合う場を大切にしていきたいです。そして、伝統を若い人たちに伝えていきたいと思います。

来年度に向けて

令和2年度、コロナ禍の中、各行事で今まで経験のない感染症対策を行いながら実施しました。大きな支援をいただいたのは、PTA組織とH o M e S (ホームズ)です。入場者へのリボン配付や観客へのマスクの着用の呼びかけなど、細部にわたり教職員や保護者の負担が軽減するように支援活動をしていただきました。

H o M e S (ホームズ)も発足して11年となります。今後の課題は、教職員がホームズの思いを知り、お互いの理解を深めて連携を強化することです。地域とともにある学校として、学校・家庭・地域が一体となった教育活動が充実するように取組を進めていきたいです。

学校・家庭・地域が協力し合うネットワーク

下関市立室津小学校

学校運営協議会について

①実施回数 年間2回開催

②主な協議内容

- ・経営方針の説明と承認、学校の状況など情報交換
- ・授業参観と研究協議への参加（ユニット型研修）
- ・本年度の振り返りと学校評価、次年度の方向付け 等

特色ある活動

◆「ふるさとを愛する心」の育成に向けた取組

【米作り】

5年生は、毎年JAや地域の指導者、ボランティアを招いて米作りをしている。児童は、粃まきから稲刈りまで全ての工程を体験することができました。米作りについて理解を深めることができました。また、指導者を含め地域の方々との交流を深めることができました。

【読み聞かせ】

月2回、朝学の時間に読書ボランティアの方々に読み聞かせをしていただいています。読み聞かせだけでなく、本の修理や図書室の飾り付けなども手伝っていただき、読書習慣が身につく一助となっています。

【地域学習】

4年生は社会科と総合的な学習の時間において、地域に出向いたり、地域の指導者を招いたりして地域学習を行いました。まちの様子や暮らしや仕事、名所や古くから伝わる行事等を調べることを通して、ふれあいの温かさを味わうとともに、ふるさと室津の良さに気付き、自分たちで守っていこうという心情を育むことができました。

◆コミスク協力による運動会の実施

コロナ禍で、学校行事の開催が難しい中、地域ボランティアに協力していただくことで地域と合同の運動会を実施することができました。ボランティアの方々には、朝早くから運動会終了まで受付で来校者に名簿の確認や検温、アルコール消毒をしていただきました。

来年度に向けて

今年度はコロナ禍の影響で、地域の方々とふれあう機会が大きく減りました。その中でも、感染予防対策を徹底しながら、学校行事などを進めることができました。地域の方々の御理解と御協力のおかげです。来年度もコロナ禍は続くと思われるが協力しながら学校運営を図っていきたいと思います。



地域のよさを生かした学校づくりをめざして

下関市立誠意小学校

学校運営協議会について

- ◆ 実施回数 年間3回
 - ◆ 主な協議内容
 - ・学校運営の基本方針やコミュニティ・スクールの推進体制の説明と承認
 - ・本校児童の課題への対応
 - ・授業参観と情報交換
 - ・今年度の活動の振り返り等
- ※今年度は、参観日が少なかったため、会の最初に児童の学校生活の様子をスライドで紹介しました。
- ※年間行事の変更について、随時、協議会会長やPTA会長等と協議しました。



【密を避けて開催】

特色ある活動

- ◆ 食農体験
 - ・実施日：令和2年4月～11月
 - ・参加者：全校児童
 - ・活動の様子
 - J A職員の協力を得て、学年ごとに各種野菜の栽培、こども園の園児との芋の苗植えや収穫、田植えや稲刈り、みかん狩り体験などを行いました。
- ◆ こども園訪問
 - ・実施日：令和2年12月17日
 - ・参加者：2年生
 - ・活動の様子
 - 生活科の学びを生かし、自分たちが作ったおもちやをこども園に持参し、交流を深めました。
- ◆ ふるさと歴史探訪
 - ・実施日：令和2年10月27日
 - ・参加者：4年生
 - ・活動の様子
 - 豊浦地区まちづくり協議会の方から地域の歴史の話を聞いたり、公民館長や地域の方と一緒に誠意小学校の歴史探訪を行ったりしました。



【休業中の預かり児童と苗植え】



【「おもてなし」の気持ちで】



【地域の歴史に触れる】

来年度に向けて

有形無形の様々な学校支援を受けている中、今後は、学校を核とした地域づくりに貢献できるような活動を、学校運営協議会や教職員、そして児童と一緒に考え、取り組んでいきたいと思っております。